

西床尾

(にしとこのお)山、東床尾(ひがし

とこのお)山、鉄鈷(かなとこ)山は糸井三山として

和田山町の北端に座し、最奥部にある国指定天然記念物“大カツラ”の巨木を始め、自然も豊かで出石糸井県立自然公園の中核をなすものです。

床尾山系は古くより金山として栄えました。点在する坑道跡、精錬所跡はその名残りです。標高は800m前後と高くはありませんが周辺に高い山がない為、眺めが良く但馬・丹波の山並み、町並み、そして遠くは丹後の天橋立までも展望する事が出来、一等三角点になっています。

四季を通して楽しむ事の出来る山ですが、冬季にはかなりの積雪もあり、それなりの装備も必要です。4月下旬の東床尾山から西床尾山への縦走路は新緑も美しく、多くの人々が訪れます。

竹ノ内の集落の最奥部には日本最古(記録上)の隕石落下地点を示す碑が建ち、自然に対する夢がまた一つ広がる土地です。尚、県立自然公園として多くの人々に楽しんで頂く為、動植物の採取は固く禁止されています。

日本100名城 国指定史跡



雲海に浮かぶ城跡

秋から春にかけて雲海も見られ、特に秋から冬にかけてのものが美しく白拍子です。

竹田城跡

全国でも稀な完存する石垣遺構

天守台は標高353.7mの山頂に築かれており、縄張りの規模は南北400m、東西100mに及びます。完存する石垣遺構としては全国屈指のもので、国史跡に指定されています。また、竹田城跡周辺では秋から冬にかけてのよく晴れた早朝に朝霧が発生し、但馬地方の風物詩となっています。雲海に包まれた竹田城跡は、まさに天空に浮かぶ城を思わせ、この幻想的な風景を一目見ようとたくさんの人々が訪れます。



自井大町藤公園

公園面積7,000㎡、藤棚総延長500m、藤棚の幅は4mで、山陰随一の藤公園です。最長1m45cmにもなる藤の花房、白・紫・ピンクなどの花が谷風に揺らぐ藤波は見事です。毎年5月上旬から5月中旬まで藤まつりが開催されます。



朝来市マスコットキャラクター「ちやずりん」

お問い合わせ

和田山町観光協会

(事務局：朝来市観光交流課)

TEL 079-672-4003

- *携帯電話は頂上付近の一部を除き圏外です。
- *沢を渡る所が数か所あります。特に増水時には注意して下さい。
- *鈴などを活用し、不要な動物との遭遇を回避しましょう。
- *火気の取り扱いには厳重に注意しましょう。
- *小さなゴミも必ずお持ち帰り下さい。

TOKONOOSAN

出石糸井県立自然公園

床尾山 ガイドマップ



糸井の大カツラ



W

N

E



— 車道 (林道)
— 登山道
— 川 — 滝



至豊岡市出石町

県道和田山出石線

ほつば 堀場鉱山跡

滝谷鉱山跡

山ノ内鉱山跡

至朝来市和田山町

至内海口バス停

徳林寺

きりたに 霧谷鉱山跡

不動の滝

トイレ 管理棟

といで 床尾の三滝

日本最古の 隕石落下地点

西床尾山 843m

東床尾山 839.1m

60分

50分

10分

20分

30分

25分

15分

10分

5分

あうけつ 罅 穴

助右衛門大桜

こるも 衣谷鉱山 精錬所跡

20分

15分

国指定天然記念物 大カツラ

東床尾山 登山口

車は ここまで

峰越林道

至豊岡市但東町

かなとこ 鉄鉱山 718.2m

坑道跡

らかんの谷

らかん 羅漢鉱山跡 精錬所跡

20分

鉱山試掘跡

これより 大型バスは 通行不可